

第56回通常総代会 議案書

と き：令和6年6月21日（金）午後1時30分

と ころ：北九州市小倉北区馬借一丁目2番1号

ホテルクラウンパレス小倉

3階「ダイヤモンドホール」

令和6年度

交通災害共済

ゆずり愛 交通安全!! たすけ愛 交通共済♥

年間 500円で 買える安心 の掛金

1か月で換算すると わずか42円程度

500円の安心お守り

交通事故でご自身がケガをしたときに 支払われる共済制度です

1年間の掛金 1口500円で 最高120万円が

1人3口 加入で

最高 360万円保障!

（この議案書は総代会へご持参ください）

議事次第

1. 開会のことば

2. 理事長あいさつ

3. 議長選出

4. 議事録署名人選出、書記任命、議事運営委員選出

5. 議 事

- | | |
|-------|-------------------------|
| 第一号議案 | 令和5年度活動報告承認の件 |
| 第二号議案 | 令和5年度決算報告及び欠損金処理(案)承認の件 |
| 第三号議案 | 令和6年度活動方針決定の件 |
| 第四号議案 | 令和6年度予算決定・役員報酬承認の件 |
| 第五号議案 | 令和6年度役員選任(補充)の件 |
| 第六号議案 | 議案議決効力発生の件 |

6. 閉会のことば

第一号議案 令和5年度活動報告承認の件

I 令和5年度は、第55回通常総代会で定めた「令和5年度の活動方針」に基づき活動を行いました。

(令和5年度活動方針の概要)

・令和5年度は、組合員が組合員を増やす取り組みをなお一層進めることを最大の活動方針とします。

II 活動結果

1 組合員が組合員・加入者を増やす取り組み

- (1) 交通災害共済事業を継続するためにも、今一度、共済設立当初に立ち返り、私たち組合員が組合員・加入者を増やす取り組みを行いました。
- (2) 自治会・婦人会等を通じた組織的な取り組みとお隣さん・友人・知人に加入を勧めるという人と人のつながりを意識した取り組みを行いました。

2 加入口数の維持確保のため以下の取り組み

- (1) 交通災害共済事業は「助け合い」の理念で成り立つ事業であることを地域の皆様に広く知っていただくため、私たち組合員が媒体となって、またホームページ・チラシ等の広告媒体を使って広げました。
- (2) 交通共済の特徴である
 - ・共済制度により、お手軽な掛金で安心の保障
 - ・年齢に関係なく、小さなお子さんから高齢者の方までどなたでも入れる
 - ・加入にあたって健康状態など面倒な審査はいっさいなし
 - ・他の保険給付にかかわらず保障
 - ・共済金は一定の書類をそろえるだけ！審査は簡単で支払いが早い！
 - ・共済金は7日間以上の入・通院でお支払いなどを前面に打ち出し、交通共済の特徴を積極的にアピールしました。
- (3) 広告媒体については、毎年作成している交通災害共済事業の概要を掲載した町内会等回覧用の「チラシ」、交通災害事業の内容等を詳細に掲載した「リーフレット」等の印刷物の内容を充実させました。また、市政だよりや自治会だよりなど地域の皆様に身近な広告媒体を積極的に活用できるよう努力しました。
- (4) 人が集まるイベント施設、市民センター、区役所等にチラシ、リーフレット等を設置しました。
- (5) 各市町においては、各地域の実情に応じた取り組みを行い、加入促進を図りました。
- (6) 令和5年度の新たな取り組みとして、

- ・令和6年4月以降加入者へ掛金300円として大学生等新入学生をターゲットとして効果的な加入活動を実施しました。
 - ・多くの方に交通共済を身近に感じてもらうため、「交通災害共済キャッチコピー」を募集しました。
 - ・民間の保険会社と提携して行っている「個人賠償責任補償」「医療補償」「携行品補償」に加えて、「介護補償」の案内を追加しました。
 - ・「チラシ」や「リーフレット」については、キャッチコピー等の新たな取り組み内容を掲載するため、紙面を拡大して対応しました。
- (7) 以上の活動の結果、令和5年度の組合員数は、53,113人、前年度比で4,141人の減、加入口数では、126,817口、前年度比で10,835口の減となりました。

●令和5年度契約口数実績、契約口数増減内訳

令和6年3月31日末時点							
	3年度	4年度	5年度			4年度比	R4-R3
	加入口数	加入口数	新規組合員数	組合員数	加入口数	加入口数	加入口数
門 司	17,418	16,079	77	6,241	14,860	△ 1,219	△ 1,339
小 倉 北	19,423	17,960	97	6,580	16,798	△ 1,162	△ 1,463
小 倉 南	22,370	20,751	87	7,565	19,052	△ 1,699	△ 1,619
若 松	11,766	10,835	76	4,085	9,889	△ 946	△ 931
八 幡 東	11,697	10,738	415	4,522	10,190	△ 548	△ 959
八 幡 西	27,274	24,828	104	9,037	22,748	△ 2,080	△ 2,446
戸 畑	6,719	6,157	29	2,337	5,666	△ 491	△ 562
小 計	116,667	107,348	885	40,367	99,203	△ 8,145	△ 9,319
中 間	5,863	5,362	17	2,364	4,926	△ 436	△ 501
水 巻	3,264	3,074	34	987	2,749	△ 325	△ 190
芦 屋	3,512	3,342	23	1,476	3,172	△ 170	△ 170
遠 賀	2,954	2,681	26	1,130	2,444	△ 237	△ 273
岡 垣	6,863	3,132	11	1,089	2,624	△ 508	△ 3,731
小 計	22,456	17,591	111	7,046	15,915	△ 1,676	△ 4,865
行 橋	8,657	7,996	54	3,669	7,369	△ 627	△ 661
苅 田	3,219	2,926	10	1,372	2,662	△ 264	△ 293
み や こ	1,987	1,791	26	659	1,668	△ 123	△ 196
小 計	13,863	12,713	90	5,700	11,699	△ 1,014	△ 1,150
合 計	152,986	137,652	1,086	53,113	126,817	△ 10,835	△ 15,334

3 自由脱退処理（所在不明の組合員の整理）について（報告）

長期間組合事業を利用していない組合員を対象に所在調査を行った結果、所在が不明な組合員について、組合脱退の予告があったものと見なし、定款第10条第2項の規定に基づき、次のとおり脱退処理を行いました。

(1) 対象者

令和3年度までに組合員となり、2期連続して組合事業を利用していない組合員で、所在調査の結果、所在が不明の組合員(411名)

(2) 脱退手続

令和6年2月15日開催の理事会で議決承認後、令和6年3月31日付で自由脱退処理を行いました。

第二号議案 令和5年度決算報告及び欠損金処理(案)承認の件

1 決算概要(決算)

(1) 欠損の状況

ア 令和5年度の受入共済掛金は、63,408千円となり、対前年度比で5,461千円の減となりました。

イ 令和5年度の支払共済金は、30,314千円となり、対前年比で8,988千円増となりました。なお、掛金収入の47.8%を共済金として支払っています。

ウ 令和5年度決算は、総収益が102,895千円、対前年度比で8,112千円の減となりました。また、総費用は112,042千円、対前年度比で3,905千円の増となりました。この結果、当期収支差額は、9,146千円の欠損となりました。

2 欠損金処理(案)

令和5年度決算における当期欠損金9,476千円は、前期繰越剰余金479千円によりてん補し、さらに不足する欠損金8,996千円については法定準備金64,808千円の一部を取り崩すことによりてん補することとします。

令和5年度事業報告書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	令和5年6月29日		
総代会日現在総代数	184名		
出席総代組員数	本	人	80名
	書	面	76名
	計		156名
(重要な議事、議決事項及び議決状況) 第1号議案 令和4年度活動報告承認の件 承認可決 第2号議案 令和4年度決算報告及び剰余金処分(案)承認の件 承認可決 第3号議案 令和5年度活動方針決定の件 承認可決 第4号議案 令和5年度予算決定・役員報酬承認の件 承認可決 第5号議案 規約の一部改正について 承認可決 第6号議案 令和5年度役員選任(補充)の件 承認可決 第7号議案 議案議決効力発生 of 件 承認可決			

2 組員に関する事項

(1) 組員出資金増減表

	組 合 員 数 (人)	出 資 口 数 (口)	出 資 金 額 (円)
4年度末現在	446,826	1,201,414	120,141,400
5年度中増加分	1,086	3,575	357,500
5年度中減少分	962	5,961	596,100
5年度末現在	446,950	1,199,028	119,902,800

3 共済事業の実施状況

(1) 共済事業加入者掛金収入状況

年度	区分	契約人員 (人)	総口数 (口)	共 済 掛 金 (円)
	2年度末現在	1口	113,760	166,231
2口		23,612		
3口		1,749		
3年度末現在	1口	104,349	153,101	76,550,500
	2口	21,319		
	3口	2,038		
4年度末現在	1口	92,499	137,739	68,869,500
	2口	19,338		
	3口	2,188		
5年度末現在	1口	84,810	126,817	63,408,500
	2口	17,546		
	3口	2,305		

(2) 共済金支払明細表

年度	等級	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	小計	追加分	合計
	4年度 (A)	件数 (件)	2	0	60	207	170	64	503	(1)
金額 (千円)		2,100	0	3,753	8,542	5,497	1,429	21,321	5	21,326
5年度 (B)	件数 (件)	8	2	81	216	141	46	494	(3)	494
	金額 (千円)	7,980	2,000	5,287	8,740	4,342	1,050	29,399	915	30,314
比較増減 (B-A)	件数 (件)	6	2	21	9	△ 29	△ 18	△ 9	(2)	△ 9
	金額 (千円)	5,880	2,000	1,534	198	△ 1,155	△ 379	8,078	910	8,988

追加分の件数は合計に含まない。

4. 役員、職員総代等の組織の状況

(1) 役員状況

令和6年3月31日現在

役職名	氏名	備考
理事長	武内和久	北九州市長
副理事長	大庭千賀子	北九州市副市長
専務理事	上田ゆかり	市民文化スポーツ局安全・安心推進部長
理事	草野智彦	北九州市民共済生活協同組合事務局長
理事	永井佑	北九州市議会議員
理事	山本文雄	北九州市保育所連盟会長
理事	遠藤禎幸	連合福岡・北九州地域協議会事務局長
理事	山下洋介	門司区自治総連合会会長
理事	島本喜多江	門司区婦人会連絡協議会会長
理事	肝付太郎	小倉北区自治総連合会会長
理事	中村啓子	小倉北区連合婦人会会長
理事	松井清記	小倉南区自治総連合会会長
理事	平野建	若松区自治総連合会会長
理事	畠中聡之	八幡東区自治総連合会会長

理事	高宮 歳 継	八幡西区自治総連合会会長
理事	太田 康 子	八幡西区婦人会連絡協議会会長
理事	三上 久 恵	戸畑区自治総連合会会長
理事	浜 和 枝	戸畑区婦人会協議会会長
理事	田代 謙 介	中間市副市長
理事	荒巻 和 徳	水巻町副町長
理事	中西 新 吾	芦屋町副町長
理事	牛草 英 雄	遠賀町副町長
理事	義経 俊 二	岡垣町副町長
理事	辛嶋 智 恵子	行橋市市民部長
理事	城野 和 幸	苅田町副町長
理事	白川 三 鶴	みやこ町副町長
監事	三浦 隆 史	北九州市PTA協議会会長
監事	谷川 哲 也	連合福岡・北九州地域協議会
監事	石井 佳 子	北九州国際交流協会専務理事

(2) 職員の状況

令和6年3月31日現在

区 分	前期末数	当期末数	平均年齢	平均勤続年数
職 員 数	7名	7名	59.7歳	8.1年

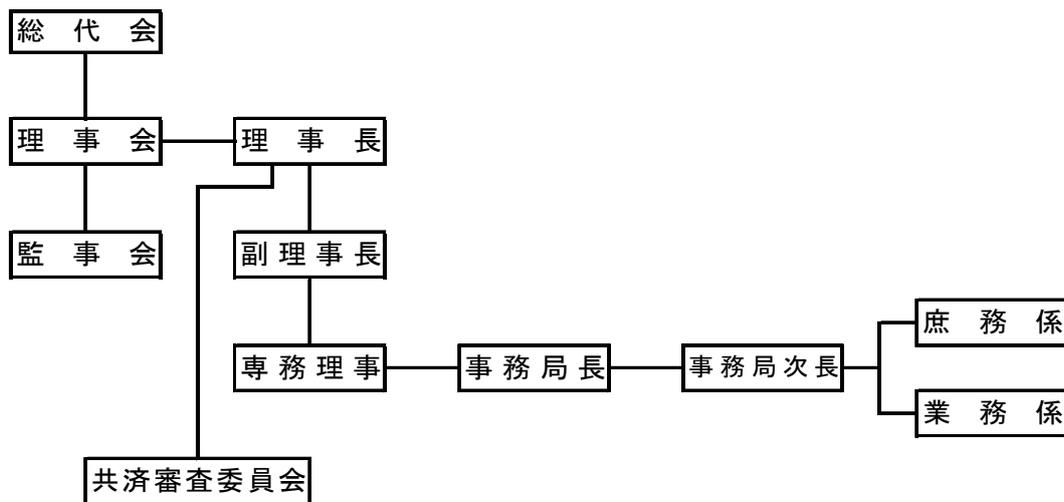
(3) 総代の状況

令和6年3月31日現在

区・市・町	総代数	区・市・町	総代数
門司区	21名	水巻町	3名
小倉北区	26名	芦屋町	4名
小倉南区	25名	遠賀町	3名
若松区	15名	岡垣町	6名
八幡東区	17名	行橋市	10名
八幡西区	29名	苅田町	4名
戸畑区	13名	みやこ町	3名
中間市	6名	合 計	185名

(4) 組織

令和6年3月31日現在



5. 過去3年間における組合の事業の概況

区 分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
契約人数 (人)	104,661	114,025	127,706
契約口数 (口)	126,817	137,739	153,101
契約高 (万円)	15,218,040	16,528,680	18,372,120
共済支払件数 (件)	494	503	480
基礎利益 (円)	△5,976,125	6,314,913	6,278,087
受入共済掛金 (円)	63,408,500	68,869,500	76,550,500
支払共済金 (円)	30,314,900	21,326,400	29,387,900

注記 基礎利益＝経常剰余－（異常危険準備金戻入額－異常危険準備金繰入額）

6 過去3年間における組合の財産の概況

(1) 貸借状況

(単位：円)

区 分		令和5年度	令和4年度	令和3年度
資産の部	現金及び預金	314,657,375	329,179,061	325,412,015
	その他の資産	5,000	5,000	5,000
	固定資産等	843,014	1,441,205	2,157,597
資 産 合 計		315,505,389	330,625,266	327,574,612
負債の部	支 払 備 金	0	4,800,000	3,600,000
	責 任 準 備 金	135,406,035	134,971,110	135,362,885
	その他の負債	4,384,907	5,424,665	3,712,974
負 債 合 計		139,790,942	145,195,775	142,675,859
資本の部	組合員出資金	119,902,800	120,141,400	120,382,900
	法定準備金	64,808,200	64,108,200	62,108,200
	未処分剰余金(△欠損金)	△8,996,553	1,179,891	2,407,653
資 本 合 計		175,714,447	185,429,491	184,898,753
負債及び資本合計		315,505,389	330,625,266	327,574,612

(2) 損益状況

(単位：円)

区 分		令和5年度	令和4年度	令和3年度
経常収益	共済掛金等収入	63,408,500	68,869,500	76,550,500
	共済契約準備金戻入額	39,211,250	41,846,500	45,141,250
	資産運用収益	9,180	9,225	10,755
	その他の経常収益	266,763	283,073	430,511
合 計		102,895,693	111,008,298	122,133,016
経常費用	共済金等支払額	30,314,900	21,328,400	29,388,400
	共済契約準備金繰入額	34,846,175	42,654,725	45,674,025
	事業経費	46,881,168	44,153,735	44,620,029
	合 計	112,042,243	108,136,860	119,682,454
経常剰余金(△欠損金)		△9,146,550	2,871,438	2,450,562
税引前当期剰余金(△欠損金)		△9,146,550	2,871,438	2,450,562
法 人 税 等		329,894	2,099,200	448,635
当期剰余金(△欠損金)		△9,476,444	772,238	2,001,927

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 現金及び預金	314,657,375	I 共済契約準備金	135,406,035
1 現金	499,200	1 未経過共済掛金	31,675,750
2 普通預金	97,158,175	2 異常危険準備金	103,730,285
3 定期預金	217,000,000		
		II 未払税金	328,500
		III その他負債	4,056,407
II 業務用固定資産	843,014	1 預り金	453,113
1 有形固定資産	265,954	2 出資預り金	3,008,415
2 無形固定資産	577,060	3 未払金	594,879
		負債合計	139,790,942
III 関係団体出資金	5,000	(純資産の部)	
		I 組合出資金	119,902,800
		II 法定準備金	64,808,200
		III 前期繰越剰余金	479,891
		IV 当期剰余金(△欠損金)	△ 9,476,444
		純資産合計	175,714,447
資産合計	315,505,389	負債及び純資産合計	315,505,389

		損 益 計 算 書		
		自 令 和 5 年 4 月 1 日		
		至 令 和 6 年 3 月 31 日		
				(単位：円)
科 目		金 額		
	(経常収益)			102,895,693
経 常	I 共済掛金等収入	63,408,500		
		63,408,500		
	II 共済契約準備金戻入額	39,211,250		
	1 責任準備金戻入額	39,211,250		
	(1) 未経過共済掛金戻入額	34,411,250		
	(2) 支払備金戻入額	4,800,000		
	III 資産運用収益	9,180		
	1 利息及び配当金等収益	9,180		
	(1) 預金利息	9,180		
	IV その他経常収益	266,763		
	(経常費用)			112,042,243
損 益	I 共済金等支払額	30,314,900		
	1 支払共済金	30,314,900		
	II 共済契約準備金繰入額	34,846,175		
	1 未経過共済掛金繰入額	31,675,750		
	2 異常危険準備金繰入額	3,170,425		
	III 事業経費	46,881,168		
	1 人件費	33,509,369		
	2 物件費	9,037,919		
	3 加入促進費	4,333,880		
		経常剰余 (△欠損金)		
税引前当期剰余金 (△欠損金)				△ 9,146,550
法 人 税 等				329,894
当期剰余金 (△欠損金)				△ 9,476,444
前期繰越剰余金				479,891
当期未処分剰余金 (△欠損金)				△ 8,996,553

欠損金処理（案）

（単位：円）

I 当期末未処分剰余金（△欠損金）		△8,996,553
1. 前期繰越剰余金	479,891	
2. 当期剰余金（△欠損金）	△9,476,444	
II 欠損金処理額		8,996,553
法定準備金取崩額	8,996,553	
III 次期繰越欠損金	0	0

【注記】

1 法定準備金 64,808,200 円から 8,996,553 円をてん補（法定準備金残額 55,811,647 円）しました。

附 属 明 細 書

1 組合員資本の状況

(単位：円)

区 分	期首残高	増 加 額	減 少 額	期末残高
出 資 金	120,141,400	357,500	596,100	119,902,800
法 定 準 備 金	64,108,200	700,000	0	64,808,200
合 計	184,249,600	1,057,500	596,100	184,711,000

2 固定資産等の状況

(1) 固定資産明細表

(単位：円)

資 産 の 種 類		期 首 帳 簿 価 額	当 期 増 減 額	当 期 償 却 額	当 期 末 帳 簿 価 額	当 期 末 償 却 累 計 額
有形 固定 資産	器 具 備 品	443,256	0	177,302	265,954	1,102,116
無形 固定 資産	ソフトウェア開発費用	717,750	0	319,000	398,750	1,196,250
	ソフトウェア開発費用	280,199	0	101,889	178,310	331,139
		1,441,205	0	598,191	843,014	2,629,505

(2) 関係団体等出資金明細表

(単位：円)

関係団体等	期首残高	増 加 額	減 少 額	期末残高
福岡県生活協同組合連合会	5,000	0	0	5,000

3 役員報酬の状況

(単位：円)

区 分	定款上の定員 (名)	支給人員 (名)	支 給 額
理 事	25~28	1	4,694,400
監 事	2~4	0	0
合 計		1	4,694,400

4 事業経費の明細

(単位：円)

科 目	金 額
1. 人 件 費	33,509,369
役員報酬	4,694,400
職員給与	23,294,772
福利厚生費	5,520,197
2. 物 件 費	9,037,919
減価償却費	598,191
賃借料	523,395
事務費	881,294
光熱水費	715,623
印刷費	1,339,678
保険料	30,000
通信費	992,583
諸会議費	315,432
車両費	527,486
宣伝費	1,716,160
電算維持費	409,077
費用弁償	719,000
委託費	270,000
3. 加入促進費	4,333,880
加入促進費	3,291,510
事務補助費	1,042,370
事業経費合計	46,881,168

5 支払余力比率 4187%

6 その他

(1) 銀行預金等明細表

(単位：円)

金融機関名		期首残高	期末残高	当期増減額
福岡銀行 八幡支店	普通預金	17,629,744	14,373,970	△3,255,774
	定期預金	50,000,000	50,000,000	0
みずほ銀行 北九州支店	普通預金	2,924,190	3,001,418	77,228
	定期預金	22,000,000	22,000,000	0
西日本シティ銀行 北九州営業部	普通預金	40,893,558	32,775,580	△8,117,978
	定期預金	70,000,000	70,000,000	0
北九州銀行 八幡支店	普通預金	17,045,754	18,272,048	1,226,294
	定期預金	35,000,000	35,000,000	0
福岡ひびき信用金庫 中央町支店	普通預金	32,942,715	28,735,159	△4,207,556
	定期預金	40,000,000	40,000,000	0
合 計	普通預金	111,435,961	97,158,175	△14,277,786
	定期預金	217,000,000	217,000,000	0

監 査 報 告 書

令和6年5月9日

北九州市民共済生活協同組合
理事長 武内和久様

監事 谷川 哲也 

監事 石井 佳子 

I 監査の方法及びその内容

私たちは、当組合の令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の事業報告書、決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、欠損金処分案）及びその附属明細書並びに理事の業務執行状況について監査を行った。私たちは、この監査を生協監事監査基準に準拠して行った。

II 監査意見

1 決算報告について

- (1) 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当組合の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 決算関係書類及びその附属明細書は、当組合の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 欠損金処分に関する議案は、法令及び定款に適合しているものと認める。

2 理事の業務執行状況について

- (1) 理事は、法令、定款・規約に従い、総代会において決定された事業方針に基づいて職務を遂行しているものと認める。

第三号議案 令和6年度活動方針決定の件

昭和43年度から自治会とともに歩む助け合いの制度です！

令和6年度は、組合員が組合員を増やす取り組みをなお一層進めることを最大の活動方針とします。

1 組合員が組合員・加入者を増やす取り組みを今年度も引き続き広げます。

昭和43年北九州市の発議により、相互扶助実践の場として、自治会自らが助け合いの組織である生協を設立して以来、55年にわたって交通災害共済事業を行ってまいりました。しかし、現在の加入口数は、昭和61年度のピーク時に比べて5分の1近くにまで減少しています。加入口数がこれ以上減少すれば、交通災害共済事業の維持そのものが困難になります。

- (1) 交通災害共済事業を継続するためにも、今一度、共済設立当初に立ち返り、私たち組合員が組合員・加入者を増やす取り組みを昨年度に引き続き実施していきます。
- (2) 加入者等を増やす取り組みといたしましては、自治会・婦人会等を通じた組織的な取り組みとお隣さん・友人・知人に加入を勧めるという人と人のつながりを意識した取り組みを実施していきます。

2 加入口数の維持確保のため以下の取り組みを行います。

- (1) 交通災害共済事業は「助け合い」の理念で成り立つ事業であることを地域の皆様に広く知っていただくため、私たち組合員が媒体となって、またホームページ・チラシ等、あらゆる広告媒体を使って広げていきます。

(2) 交通共済の特徴である

- ・ 共済制度により、お手軽な掛金で安心の保障
- ・ 年齢に関係なく、小さなお子さんから高齢者の方までどなたでも入れる
- ・ 加入にあたって健康状態など面倒な審査はいっさいなし
- ・ 他の保険給付にかかわらず保障
- ・ 共済金は一定の書類をそろえるだけ！審査は簡単で支払いが早い！
- ・ 共済金は7日間以上の入・通院でお支払い

などを前面に打ち出し、交通共済の特徴を積極的にアピールします。

- (3) 広告媒体については、毎年作成している交通災害共済事業の概要を掲載した町内会等回覧用の「チラシ」、交通災害事業の内容等を詳細に掲載した「リーフレット」等の印刷物の内容を充実させます。また、市政だよりや自治会だよりなど地域の皆様に身近な広告媒体を積極的に活用します。
- (4) 人が集まるイベント施設、市民センター、区役所等にチラシ、リーフレット等を設置します。
- (5) 各市町においては、各地域の実情に応じた取り組みを行い、加入促進を

図ります。

- (6) 加入口数が3口まで可能であることを周知するとともに3口への移行を積極的に進めていきます。
- (7) 昨年度に引き続き、民間の保険会社と提携し、「個人賠償責任補償」「医療補償」「携行品補償」「介護補償」のどの補償も組合員に対して団体割引で提供します。
- (8) 組合員に文化芸術に接する機会の拡大を図るとともに、新たな加入への動機付けを図るため、北九州市立美術館と提携し、北九州市立美術館の「企画展」の観覧料について割引料金で実施します。
- (9) 令和7年4月以降加入者へ掛金300円として大学生等新入学生をターゲットとして効果的な加入活動を実施します。
- (10) 以上の取り組みにより、令和6年度は、加入口数160,000口を目標として設定します。

第四号議案 令和6年度予算決定・役員報酬承認の件

1 令和6年度予算の件

- (1) 昭和61年をピークに一貫して減少している契約口数を増やす取り組みを行います。
- (2) 収入の部で、事業収入は、加入口数160,000口の受入共済掛金80,000千円を予算とします。
- (3) 支出の部で、支払共済金は、22,000千円を見込みます。一般管理費では、5年度に引き続き、組合員・加入者・口数を増やすために配布する交通災害共済の事業内容を掲載したリーフレットや新規加入者の促進に向けた回覧などに使用できるチラシの作成料などの経費を計上します。

2 令和6年度役員報酬の件

令和6年度の役員報酬については、下記の総額の範囲とし、その範囲内における役員報酬額、支給方法等については、理事に関しては理事会に一任をお願いします。

- | | | |
|-----------|----|-------|
| (1) 理事の報酬 | 総額 | 650万円 |
| (2) 監事の報酬 | 総額 | 無報酬 |

令和6年度予算目論見書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

支 出 の 部			収 入 の 部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	(円)	(円)		(円)	(円)
事業支出		22,001,000	事業収入		80,000,000
支払共済金	22,000,000		受入共済掛金	80,000,000	
支払解約返戻金	1,000				
共済契約準備金繰入		44,000,000	共済契約準備金戻入		34,411,000
未経過共済掛金繰入	40,000,000		未経過共済掛金戻入	34,411,000	
異常危険準備金繰入	4,000,000		異常危険準備金戻入	0	
支払備金繰入	0		支払備金戻入		
一般管理費		48,575,000	事業外収入		269,000
役員報酬	6,500,000	35,340,000	受入利息	9,000	
給与諸手当	23,300,000		雑収入	260,000	
福利厚生費	5,540,000				
減価償却費	600,000	9,085,000			
賃借料	524,000				
事務費	890,000				
光熱水費	720,000				
印刷費	1,350,000				
保険料	30,000				
通信費	1,000,000				
諸会議費	316,000				
車両費	530,000				
宣伝費	1,720,000				
電算維持費	410,000				
費用弁償	720,000				
渉外費	5,000				
委託費	270,000				
加入促進費	3,200,000	4,150,000			
事務補助費	950,000				
当期剰余金		104,000			
合計		114,680,000	合計		114,680,000

第五号議案 令和6年度役員選任（補充）の件

今総代会は、役員（理事）の改選期です。定款第20条「役員は、役員選任規約の定めるところにより、総代会において選任する」に基づき、以下のとおり、令和6年度の役員体制を提案します。また、任期途中で退任される監事がおられますので、以下の方を監事として補充することを提案します。任期は前任者の残りの期間です。

	氏名	選出区分	備考
理事候補	武内和久	全体	北九州市長
理事候補	大庭千賀子	全体	北九州市副市長
理事候補	吉田茂人	全体	
理事候補	草野智彦	全体	北九州市民共済生活協同組合
理事候補	佐藤榮作	全体	北九州市議会議員
理事候補	山本文雄	全体	北九州市保育所連盟会長
理事候補	遠藤禎幸	全体	連合福岡・北九州地域協議会
理事候補	山下洋介	門司区	門司区自治総連合会会長
理事候補	島本喜多江	門司区	門司区婦人会連絡協議会会長
理事候補		小倉北区	小倉北区自治総連合会会長
理事候補	中村啓子	小倉北区	小倉北区連合婦人会会長
理事候補	松井清記	小倉南区	小倉南区自治総連合会会長
理事候補	多田政博	若松区	若松区自治総連合会会長
理事候補	畠中聡之	八幡東区	八幡東区自治総連合会会長
理事候補	高宮歳継	八幡西区	八幡西区自治総連合会会長
理事候補	太田康子	八幡西区	八幡西区婦人会連絡協議会会長
理事候補	三崎利彦	戸畑区	戸畑区自治総連合会会長
理事候補	浜和枝	戸畑区	戸畑区婦人会協議会会長
理事候補	田代謙介	中間市	中間市副市長
理事候補	荒巻和徳	水巻町	水巻町副町長
理事候補	中西新吾	芦屋町	芦屋町副町長
理事候補	牛草英雄	遠賀町	遠賀町副町長
理事候補	義経俊二	岡垣町	岡垣町副町長
理事候補	辛嶋智恵子	行橋市	行橋市市民部長
理事候補	堤典子	苅田町	苅田町総務課危機管理室長
理事候補	白川三鶴	みやこ町	みやこ町副町長
監事候補		全体	北九州市PTA協議会会長

第六号議案 議案議決効力発生の特

監督官庁の指導やその後の判断により、字句等を修正する可能性があります。このため、議決された各号議案につき、本旨に反しない範囲で字句修正を理事会に一任することを提案します。



ホテルクラウンパレス小倉

福岡県北九州市小倉北区馬借 1-2-1

Tel. 093-511-4111

●電車

JR「小倉駅」から徒歩 11 分

JR「小倉駅」からタクシーで 8 分

●モノレール

且過駅から徒歩 5 分

●車（駐車場が限られていますので、自家用車でのお越しはご遠慮ください）

北九州都市高速「大手町ランプ」から車で 8 分

北九州市民共済生活協同組合